

令和4年度ごみゼロやまがた推進県民会議総会議事録

《日時》

令和4年5月25日（水）10時30分～12時

《場所》

山形県庁 1001会議室

《出席委員》（※委員名簿順）

千歳毅委員（会長）、黒澤利宏委員（副会長）、佐藤法子委員（副会長）、池田香委員、石塚昭宏委員、岩田雄治委員、大江うた子委員、岡崎恵子委員、河合麻衣委員、草苺早苗委員（代理：桜井善彦氏）、笹原美百紀委員、高見佳澄委員、丹野善将委員（代理：細川江里子氏）、長谷川正芳委員（代理：山田茂雄氏）、原田周子委員、細谷由紀委員、横尾知子委員
計17名

《総会》

1 開会

- ・委員、事務局紹介

2 あいさつ

- ・工藤次長よりあいさつ

3 議事

- ・千歳会長よりあいさつ

(1) 報告

- ① 山形県循環型社会形成推進計画に係る県の取組みの令和3年度実績及び令和4年度計画並びに数値目標の達成状況等について
- ② ごみゼロやまがた県民運動の令和3年度活動実績について
- ③ ごみゼロやまがた推進県民会議各委員所属団体の活動に係る令和3年度実績

(資料1～6)

【事務局】（配付資料により説明）

【質疑】

＜池田委員＞

テイクアウトボックスについて、大変いいことと思うが、これから梅雨時などで食中毒もあり、持ち帰りしたいが、お店側が持ち帰っては困るなどということもあると思う。どのようにお店にご納得していただいているか。

<事務局>

当然食中毒リスクは考える必要があるため、実施時期は10月から3月までとし、テイクアウトボックスにも“安全においしくいただくためのお約束”として、すぐに食べていただくなど注意事項を表示するとともに、食中毒リスクなどをお店からも説明いただくなど、お客様とお店でのコミュニケーションをとったうえで、お客様の自己責任で持ち帰っていただくという形になっており、そのようなことを説明したうえで実施している。

(2) 協議

①令和4年度「ごみゼロやまがた県民運動」の展開方針（案）について

(資料7)

【県民部会長・産業部会長】（配付資料により説明）

原案どおり了承された。

②令和4年度「ごみゼロやまがた県民運動」活動内容（案）について（資料8）

③ごみゼロやまがた推進功労者表彰について

(資料9)

【事務局】（配付資料より説明）

原案どおり了承された。

(3) 意見交換

<池田委員>

もったいない山形協力店には、「ごみゼロやまがた」に参加しているということが分かる、ごみゼロくんのステッカーや旗など、分かりやすく広めるグッズなどはあるのか。

<事務局>

もったいない山形協力店には、ポスターとのぼりを配っており、もっと目立つところに飾っていただくなど、もっとPRをしていただくよう協力していただくようにしていきたい。

<大江委員>

フードドライブについてJA女性組織協議会では10年前から年2回、全会員に声をかけ「福わたし」に寄付させていただいていたが、近年は地元へ寄付しようと各農協で地元の社会福祉協議会に寄付したところ、ある社会福祉協議会で米はいらないと断られた。食べられない人はいっぱいいるので、他の社会福祉協議会に分けるといような取組みを行ってほしい。

<事務局>

社会福祉協議会の関係については、県で所管している健康福祉部とも話をしながら状況把握をしていきたい。

補足として、フードドライブをすると、どうしても集まる食品とほしい食品のミスマッチがあるが、福わたしでは、米は欲しいということだった。

<大江委員>

理事会では資料がいつも3～5cmになる。今年から理事会では資料を紙で配布せずに、パソコンの画面で見て会議をすることになった。そのようにすると、かなり紙ごみの削減ができると思われる。

<事務局>

会議のペーパーレス化については、本日も資料を紙で配らせていただいている状況にありますが、県でもペーパーレス化の取組みをすすめている。そういったことが広がるよう努めていきたい。

<大江委員>

農林水産祭に参加して、ごみゼロのチラシを配るなどしてもいいのではないかな。

<事務局>

今年度は農林水産祭とやまがた環境展の日程が重なる予定であるが、何か連携などできないかも検討してみたい。

4 その他

事務局から、次回の県民部会・産業部会の開催日程について令和5年2月～3月に実施する旨を説明。

一部、資料の訂正の説明。

5 閉会

ごみゼロ推進BOOKを各委員に希望数配布。